

2023年9月8日

## 農林水産省との共催により「農村 RMO 推進研究会」を実施します

### ～地域社会の課題解決に寄与する取組～

東武トップツアーズ株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役社長：百木田康二）は農林水産省との共催で、農村型地域運営組織（以下、農村 RMO）の普及・啓発及び農村 RMO に取り組もうとする関係者の知見向上を目的に、「令和 5 年度第 1 回農村 RMO 推進研究会」を実施いたします。

#### ▼農村 RMO（Region Management Organization）とは

複数の集落の機能を補完して、農用地保全活動や農業を核とした経済活動と併せて、生活支援等地域コミュニティの維持に資する取組を行う組織のことです。

#### ▼農村 RMO が必要とされる背景

農村地域、特に中山間地域では、高齢化や人口減少が急速に進行し、集落単体では、農用地の保全や農業生産だけでなく、集落機能の維持も難しくなる状況にあることから、広域的な範囲で支え合う組織づくりが進むよう、総合的な対策を講じる必要があります。

当社はこれからも、官民連携で地方創生に取り組み、地域から日本を元気にすべく活動してまいります。

#### 「令和 5 年度 第 1 回農村 RMO 推進研究会」概要

- ◆日 時：令和 5 年 9 月 22 日（金）13 時 30 分～16 時 30 分
- ◆開催方式：オンライン（13 時 15 分より入室可）
- ◆参加費：無料
- ◆テ - マ：「農用地保全のためのプロセス学習」
- ◆プログラム
  - 13：30 開会
  - 13：40 第 1 部 事例発表
  - 14：50 第 2 部 ディスカッション（進行：明治大学農学部教授 小田切徳美氏）
  - 16：30 閉会
- ◆お申込み（セミナー専用サイト内）  
<https://nouson-rmo.jp/seminar/01.php>



こちらの QR コードからも  
お申込みいただけます

報道関係の方からのお問合せ

東武トップツアーズ株式会社 経営戦略部 広報担当 TEL:03-3622-6215

<https://www.tobutoptours.co.jp/>  
TOBU TOP TOURS CO.,LTD.

# 農村RMO

令和5年度

## 第1回農村RMO推進研究会

GUIDANCE

### 開催のご案内

高齢化や人口減少による集落機能の低下が進行する中、地域コミュニティの維持に向けた農村型地域運営組織（農村RMO）の設立が注目されています。

農村RMOの形成推進に向けて、アドバイザーの助言のもと、関係府省、関係機関とも連携しながら、その課題と対応について検討し、農村RMOの発展過程、推進体制の具体化を進めることを目的とし、農村RMO推進研究会を開催いたします。



THEME

### 農用地保全のための プロセス学習（事例解剖）

農村RMO形成に取り組んでおられる3団体より事例発表を行った後、アドバイザーや関係府省を含めたディスカッションを行います。



開催日時 令和5年 13:30～16:30

9.22 参加費  
無料  
(金)

開催方式 オンライン方式(ZOOM) 13:15より入室可能

PROGRAM

### プログラム（敬称略）

開会

13:30～13:40 開会

#### 第1部 事例発表

13:40～14:00

01

釜ヶ淵地区（富山県立山町）  
釜ヶ淵みらい協議会

14:00～14:20

02

上秋津地区（和歌山県田辺市）  
秋津野地域づくり協議会

14:20～14:40

03

本山町全域地区（高知県本山町）  
本山町農村みらい会議

#### 第2部 ディスカッション

14:50～16:20

進行

座長 明治大学農学部教授 小田切 徳美

パネラー

事例発表3団体

一般社団法人全国農業会議所 専務理事 稲垣 照哉  
農業ジャーナリスト（明治大学客員教授） 榎田 みどり  
いわて地域づくり支援センター 常務理事 若菜 千穂  
関係府省（内閣府・総務省・国土交通省・農林水産省）

閉会

16:20～16:25

講評 小田切座長

16:25～16:30

閉会

※登壇者の詳細やお申込み方法は裏面をご覧ください →



お申込みは下記 WEB サイトからお願いいたします。

お申込み専用サイト

<https://nouson-rmo.jp/seminar/01.php>

申込締切 **9.19(火)迄** 17:00

※お申込み時に「事前質問」を受け付けております。

事前質問受付は、9月8日(金)までのためお早めにお申し込み下さい!



ADVISOR

## 第1回出席 アドバイザーのご紹介



明治大学農学部 教授

**小田切 徳美氏** (おだぎり とくみ)

東京大学助教授を経て、2006年より現職。専門は農政学・農村政策論、地域ガバナンス論。農山村再生のあり方を、集落レベルから国政レベルまで幅広く研究。

農業問題研究会代表幹事、総務省・過疎問題懇談会座長、国土交通省・国土審議会計画部会委員等を兼任。



一般社団法人全国農業会議所 専務理事

**稲垣 照哉氏** (いながきてるや)

農政・企画部長、制度対策室長、組織事業本部長、事務局長等を経て、2023年より現職。

公益社団法人全国農地保有合理化協会副会長、公益財団法人日本農林漁業振興会理事、公益財団法人農林水産長期金融協会評議員、日本農業法学会常任理事、国土交通省・農林水産省「盛土防災対策検討会」及び「不法盛土への対処方策ワーキンググループ」委員等を兼任・歴任。



農業ジャーナリスト (明治大学客員教授)

**榎田 みどり氏** (さかきだ みどり)

学生時代から農村現場を歩き、消費者団体勤務を経て90年よりフリー。農業・食・環境問題の分野で、一般誌・農業誌などで執筆。

「中山間地域等直接支払に関する第三者委員会」委員、「女性の農業における活躍推進に向けた検討会」座長などを兼任・歴任。全国町村会「地域農政未来塾」主任講師。農山漁村文化協会理事。NPO 法人中山間地域フォーラム理事。NPO 法人コミュニティスクールまちデザイン理事。



特定非営利活動法人

いわて地域づくり支援センター 常務理事

**若菜 千穂氏** (わかなちほ)

岩手大学連合農学研究科博士課程修了ののち、北海道でコンサルとして働いた後、平成17年より現職。

主に農山村地域において住民主体の地域づくりや地域運営組織形成を支援するほか、住民主体の地域交通づくりも行う。専門は、農村計画、農村交通計画。

INTRODUCTION

## 事例発表団体のご紹介

釜ヶ淵地区 (富山県立山町)

釜ヶ淵みらい協議会

上秋津地区 (和歌山県田辺市)

秋津野地域づくり協議会

本山町全域地区 (高知県本山町)

本山町農村みらい会議

主催

東武トップツアーズ株式会社 農林水産省

農村 RMO 推進研究会事務局 (東武トップツアーズ内)

お問い合わせはこちらまで

TEL. **050-9014-8423**

MAIL. [nouson-rmo@tobutoptours.co.jp](mailto:nouson-rmo@tobutoptours.co.jp)

担当. 大矢、尻無浜